

補助金・交付金自己評価シート

資料番号6-1

担当課名

危機管理課

補助金の名称	防災訓練自主防災会交付金				担当課が事務局を行っているか。	
					1 いる	② いない
予算事業(款・項・目)	款	9	項	1	目	5
事業名(事業2)	自主防災振興事業					
補助金の種類	1. 団体運営費補助		②. 事業費補助		3. 建設費補助	
	1. 義務的なもの		②. 国・県の制度との連携		3. 市単独助成	
補助の始期・終期	始期		23	年度	～	終期
根拠となる法令・条例等の名称	湖西市防災訓練自主防災会交付金要綱					
補助等の目的と成果	<p>【目的】想定される南海トラフ巨大地震等に即応できる態勢をつくるため、防災訓練を行い地域防災力の強化を図る。</p> <p>【成果】各自主防災会が地域の災害特性に合った防災訓練を計画、実行することができ、地域防災力の強化ができています。</p>					
補助金等 対象事業の内容 (箇条書き) (具体的に)	<ul style="list-style-type: none"> ・対象者:湖西市内自主防災会 ・対象事業:自主防災会が実施する訓練 ・総合防災訓練/地域防災訓練/夜間防災訓練 ・具体的な防災訓練内容:地域の状況に応じ、各訓練を実施 ・避難訓練、炊き出し訓練、救助訓練、消火訓練、図上訓練、応急救護訓練、その他 					
	対象	1. 個人		②. 特定の団体	3. 不特定団体	※団体の場合は、下記へ記入
	団体名	市内の60自主防災会				
	代表者名	各自主防災会の長				
補助金等 対象経費の内容 (箇条書き) (具体的に)	一自主防災会定額40,000円+世帯割					
期待する効果 (最終目標・終期など)	防災意識の高揚並びに地域の自主防災組織の強化					
近隣市町村との比較 (静岡県内・類似団体)	<ul style="list-style-type: none"> ・磐田市 一自主防災会定額40,000円+世帯割250円 ・浜松市 一自主防災会定額50,000円+世帯割70円 <p>防災意識の向上を図るうえで、本市の助成は適正である。</p>					

単位:千円

項目		年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 予算要求額
補助・交付金	予算額		5,000	5,000	5,000	4,575
	決算額		5,000	5,000	4,999	
補助対象事業費			5,010	5,000	4,999	4,575
財源内訳	国庫補助金					
	県補助金		1,677	1,667	1,666	1,525
	自己財源					
	市補助金		3,333	3,333	3,333	3,050
市補助額の割合(%)			66.5%	66.7%	66.7%	66.7%

所管課の評価(H28実績及びH29執行状況等を踏まえ、H30に向けての評価)

評価項目	ポイント	理由・説明等(具体的に)	
補助事業の公益性 (10点)	8	訓練を通じて地域の結束力と防災力の向上が見込まれ、結果共助にが強まる	
補助の公平性 (5点)	5	均等割り及び世帯割によって補助額を算出するため、地域の大小に合わせた補助が行える	
行政関与の必要性 (5点)	4	資金力の乏しい小規模の自主防災会であっても、均等割りによる一定額の交付がなされるので、訓練の経費を賄うことが可能である	
補助の効果 (5点)	4	この補助金の成果で全ての自主防災会で防災訓練が実施できている	
経済性(費用対効果) (5点)	2	訓練の内容を数値化することはできないので、費用対効果を検証することは難しい	
合計 (30点)	23	評価結果	継続
廃止できない理由、廃止した場合の影響			
自主防災会が訓練を行うための経費をすべて自己財源化しなくてはならないため、訓練が不活発となる可能性がある			
制度見直しの可能性、終期の考え方(廃止する前提条件や目標年度など)			
自主防災組織が継続的に訓練を行い、地域の防災力を高めるには、訓練交付金が不可欠			
改善事項 (監査等による指摘)	特になし		